

Kuroki Memorial Hospital

きずな

kizuna

おおいた女性活躍推進事業者表彰受賞！



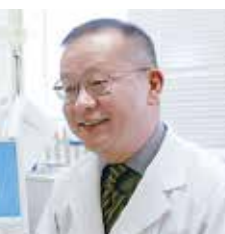
kizuna pickup
今月の
「きずな」写真

2019年2月27日大分県庁にて「おおいた女性活躍推進事業者表彰」を受賞した。これは、女性活躍推進宣言を行っている事業者で、経営者と従業員が一体となり、現状を変える意気込みをもって、女性の登用や働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいる事業者表彰されるもので、今年度は3事業者が表彰された。受賞状況や春日会の取り組みについては次号で掲載予定。

目次

Index

- 黒木記念病院 理事長あいさつ 黒木 健次
- おしえてドクター！ 副院長 塚田 聡 「おしえて関節リウマチ！」
- 特集「ロボットリハビリテーション」
- 第36回大分県病院学会
- 平成30年度下半期のできごと（黒木記念病院杯ミニバレーボール大会・第9回病院祭）
- 患者満足度調査
- 美味しく食べる健康レシピ（春野菜のちらし寿司）



黒木記念病院
理事長・院長

黒木 健次

Kenji Kuroki

地域の皆様にさらに質の高い 医療・介護サービスの提供を

浅春の候、皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。年が明けて数カ月が経ちもうすぐ新年度が始まろうとしています。

さて、2018年を振り返りますと、年の初めから箱根駅伝にて青山学院が4連覇、平昌オリンピックでは冬季最多の13メダル獲得、特に羽生結弦さんの連覇などスポーツ界で嬉しい出来事が続きました。また将棋の世界では最年少で七段を決めた藤井聡太さんが旋風を巻き起こし話題となりました。しかし、その一方相撲の世界では2017年11月の日馬富士事件から始まり、一年を通し色々な不祥事が続きニュースに取り上げられました。そして残念ながらこの年も7月には西日本豪雨災害、9月には大型台風21号が四国、近畿を縦断し、また北海道厚真町では最大震度7の大地震が発生し甚大な被害を認めました。この年加えて残念であったのは、私の青春時代にご活躍された芸能界、落語会、スポーツ界等々で多くの著名人が亡くなられたことでした。ご冥福をお祈り申し上げます。

医療・介護の領域では診療報酬・介護報酬・障害者福祉サービス等の報酬の「トリプル改定」、地域医療構想を含む第7次医療計画の開始、介護保険事業計画のスタートと医療業界においては非常に厳しい年となりました。また医療提供体制に大きなインパクトが予想される働き方改革関連法案が成立、療養病床の受け皿となる介護医療院の創設、新たな専門医制度のスタートなどの改革が実施され、大きな節目となった年でした。

2019年は医師の働き方改革については3月に医師に対す



る時間外労働規制が決まり、4月には医師偏在対策が動き出します。10月には消費税が10%に引き上げられる見込です。10月の消費税率引き上げによって2025年を目指して進めてきた社会保障・税一体改革が完結し、さらに2040年の社会を想定し、社会保障の改革の議論が始まろうとしています。しかし、現在最大の課題は現役世代の減少に伴う社会保障の担い手が減少することです。医療や介護のサービスの担い手を十分に確保することができるかが問題であり、外国人労働者の受け入れ、ICT活用による業務の効率化、医療のかかり方など検討が今後必要になってきました。

今年は5月1日から新しい年号が変わる、新たな門出の年です。2019年の干支は「己亥(つちのと・い)」で「己(つちのと)」は明るい中天の太陽、「亥(い)」は暗闇の新月を象徴しています。その意味を細かく紐解いてみますと、今年はステップアップする充実したタイミングであるのですが、調子に乗りすぎるとチャンスを逃す年になると暗示しています。考え方を考えてみると今年は調子に乗り過ぎず、迷わず今まで行ってきたことを淡々と継続し続ければ、先々に大きなステップアップが望める年だそうです。私たちは長年にわたり整形外科とリハビリテーションを2本柱とする診療体制を築き地域住民の皆様にできる限りの医療・介護サービスを提供してきました。そして今年の干支のごとく今後も高い理想を追求し切磋琢磨する中で、地域の住民の皆様に、さらに質の高い医療・介護サービスを提供していきたいと思っています。

おしえて 関節リウマチ！

副院長
解説：塚田 聡
Satoshi Tsukada



関節リウマチは関節を覆っている滑膜に炎症をおこし、関節の痛みや腫れ、こわばりなどを引き起こす疾患です。原因には免疫の異常が関与しているといわれてきましたが、いまだによくわかっていません。30から50代の女性に発症することが多いのですが、70才以上の高齢発症もめずらしくありません。関節リウマチの診断は、その特有の症状に加え血液検査(炎症反応、リウマチ因子や抗CCP抗体の上昇)、骨レントゲン、時には造影MRIや関節エコーによってなされます。

私は約30年前より関節リウマチの治療に携わってきました。今日はおもに、その間に私が目撃したリウマチ治療の驚くべき進歩についてお話したいと思います。

まず関節リウマチの自然経過(治療しなかったらどうなるか)ですが、発症してのち関節の炎症は続き3年以内に急激に関節の破壊が進んでいきます。

炎症は数年から十数年続き、やがて自然に鎮静しますが、そのときには既に多数の関節が破壊されており、日常生活に多大の支障を残します。30年前には良い治療法が無く、ステロイドと弱い抗リウマチ薬しか使えなかったのが、自然経過に近い経過をたどることも多かったのです。やがてメトトレキサートという抗リウマチ薬が日本でも使用可能となり、かなりの成果をあげるようになりました(メトトレキサートは現在でも関節リウマチの中心的な治療薬です)。しかし、メトトレキサートを使用しても関

節リウマチの進行を完全に止めることが困難な場合が多かったのです。

関節リウマチの治療に革命が起きたのは10数年前のことです。生物学的製剤という、最先端のバイオテクノロジー技術により生み出された医薬品が出現しました。日本でも2003年にレミケードという製品が使用可能になりました。現在では8種類の生物学的製剤が使用可能です。先ほど申しましたように、関節リウマチは発症初期に関節破壊が急速に進行しますから、この時期に進行を完全に止めてしまうことが最も重要ですが、生物学的製剤の出現により、今や大部分の患者さんでそれが可能となっています。これも上述しましたように、関節リウマチの炎症が続くのは数年から十数年であり、一生ではありません。その間炎症を完全に抑えれば、関節の破壊を残すことなく、関節リウマチは自然終息します。多くの患者さんでそれが可能となった現在、今や“関節リウマチはなおる”病気になったといえます。ただ、生物学的製剤はコストが高いことが難点ですが、最近では生物学的製剤に近い効果をもつ内服薬も登場し注目されています。

以上のように関節リウマチの治療の進歩は目覚ましいものがあります。

当院リウマチ科は長い経験があり、関節リウマチでお困りのことがあれば黒木記念病院にお気軽にお尋ねください。

HAL[®]

Hybrid Assistive Limb



HALチーム

HALとは
Hybrid Assistive Limb[®] (以下HAL)は身体機能を改善・補助・拡張・再生することが出来る世界初のサイボーグ型ロボットです。脳・神経・筋系の機能低下で身体を思うように動かせなくなった方の機能改善治療を行う「ロボット治療機器」として大きく注目されています。

Q1.どのようなロボットですか？



A. 人が体を動かそうとした時、脳から神経を通じて筋肉に信号（生体電位）が流れます。その脳から信号を拾い、本人の意思に従った動きをロボットで増強し、動きを手助けしてくれます。信号がとても小さく動作が困難な場合も可能です。

Q3.どのような訓練をしますか？

A. 使用される方に現在必要な動き（脚の曲げ伸ばし・立ち上がり・バランス・歩くなど）を中心に練習を行います。HALを付けた状態での歩く練習が最も効果的です。

Q2.どのような方が訓練の対象ですか？

A. 麻痺や筋力低下などで自力での立ち上がりや歩くことに不安がある方が対象になります。脳からの信号が拾える方で、HAL本体の大きさに合う方であれば、どなたでも利用可能です。
※HALには使用する事ができない項目があるため、一度担当スタッフへのご相談をお勧めします。

Q4.どのような効果が期待できますか？

A. 脳からの信号に合った動きを繰り返し行う事が出来るため、脳神経系の繋がりを強くし・整理することで、機能改善・機能再生が促されます。



特集 ロボットリハビリテーション

近年大変注目を集めているロボットを使用したリハビリテーション。黒木記念病院では2014年ロボットスーツHALを2018年にはWelwalkを導入し、積極的にロボットを活用したリハビリテーションを実施しています。今回はそんなロボットリハビリテーションの取り組みについて特集します。

Q4.どのような効果が期待できますか？

A. 対象者の歩きが少しでも良くなるようにサポートしていきます。また、初期から自然に近い歩く練習を行うため、十分な運動量の確保や寝たきり予防も期待できます。

Q3.どのような訓練をしますか？

A. 主に歩行訓練を中心にを行います。両足で立つ練習から始め、歩く練習へと進めていきます。対象者に合わせて歩くスピードや距離、補助の調整を行います。

Q2.どのような方が訓練の対象ですか？

A. 脳卒中などにより移動が不自由になった方を対象としています。つまずいてもこけないように転倒防止ベルトを装着することにより安全な練習が可能です。重度の麻痺の方から軽い麻痺の方まで幅広く使用できるものです。

Q1.どのようなロボットですか？

A. ご自身の歩き方を前面、側面、足元の3方向からリアルタイムに撮影しており、正面モニターで確認することができます。麻痺した足に装着したロボットにより、歩く補助をしてくれます。それにより、早い段階から自然な歩き方と十分な練習量を確保できます。



Welwalkとは

2016年にTOYOTAと藤田保健衛生大学により共同開発されたリハビリテーション支援ロボットです。「脳卒中などで移動が不自由になった方にも移動の喜びを届けたい」そんな気持ちを込めて開発されました。黒木記念病院では2018年9月よりリハビリテーション部に導入しています。



Welwalkチーム

Welwalk

ウェルウォーク WW-1000

第36回大分県病院学会で25演題の発表を行いました!

2018年11月18日に別府B-con Plazaにて第36回大分県病院学会が開催されました。大分県病院学会は、年に1度大分県病院協会が主催している、参加者2,500人規模の大規模な学会です。

今回、黒木記念病院は一般演題25演題(過去最高の発表数)の発表と、黒木理事長がシンポジストとして「黒木記念病院における地域連携の実績と今後の展望」について発表させていただきました。今後とも医療・介護の質向上に向け、職員一同日々精進して参ります!



発表者全員での集合写真

30年大分県病院学会発表者一覧表

No	発表者	職種	No	発表者	職種
1	阿部しのぶ	看護師	14	中西 巧未	理学療法士
2	上野 裕子	看護師	15	村上 祐大	理学療法士
3	大野 萌子	看護師	16	大塚 亮	作業療法士
4	川平美智代	看護師	17	徳永光太郎	作業療法士
5	後藤美智代	看護師	18	山口 麻衣	作業療法士
6	手嶋 祐介	看護師	19	山田 晃大	作業療法士
7	富尾 僚子	看護師	20	山中 瑞月	作業療法士
8	森 里枝	看護師	21	小野都花沙	言語聴覚士
9	吉川 博美	看護師	22	河村 直美	管理栄養士
10	薮内 謙一	介護福祉士	23	本城 政典	事務員
11	山田 長明	ヘルパー	24	板井 高子	理学療法士
12	小野 千尋	理学療法士	25	和田 博美	介護支援専門員
13	猿渡 大介	理学療法士			



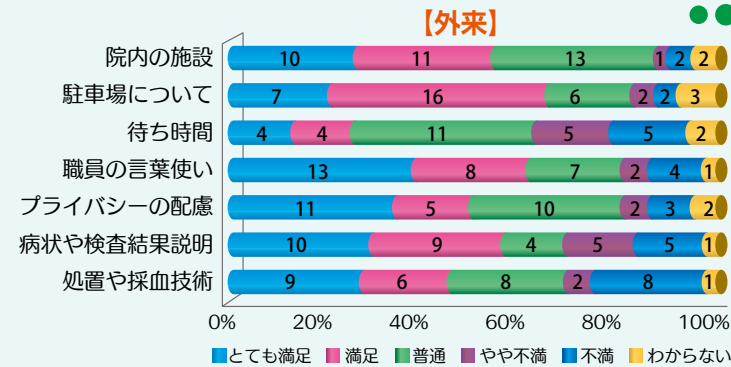
平成30年度 下半期のできごと



平成30年度 患者満足度調査結果報告

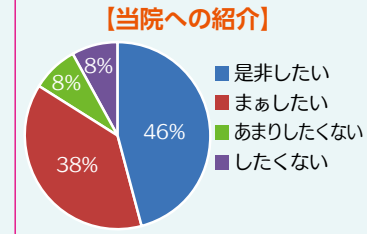
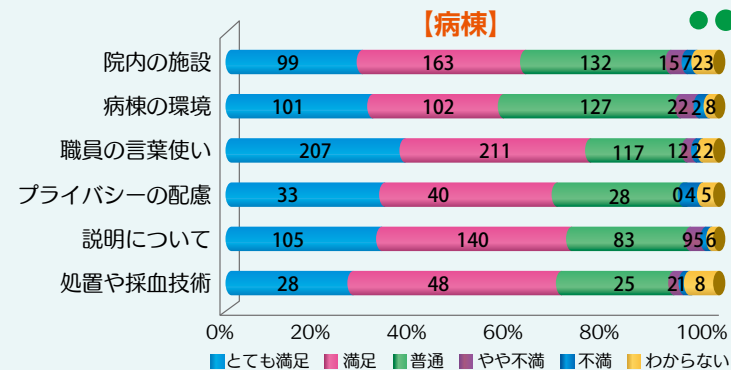
当院では、平成30年11月に患者満足度調査を実施しました。当院が提供している医療サービスを患者さんがどのように感じているか客感的に把握し、サービス向上を図ることが目的です。ご協力頂きました皆さまにお礼申し上げるとともに、調査結果の概要についてご報告させていただきます。

調査の概要 *平成30年11月1日～11月30日(外来) 11月5日～11月25日(病棟)
*回答数[外来]43枚 【病棟】118枚 *表示単位は人数です



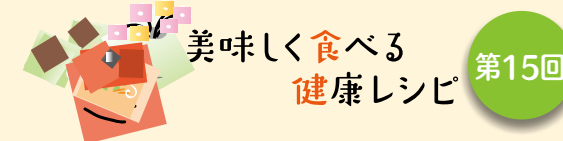
昨年度と比較すると、駐車場に関する満足度は、2%増加。他のすべての項目については、半減するという厳しい評価を頂きました。この結果を謙虚に受け止め、職員の接客教育と看護技術の質の向上に力を入れ努力いたします。

昨年度と比較すると、職員の態度言葉遣いの満足度が94%と昨年に続き高い評価を頂きました。接客研修・挨拶運動等を継続的に取り組みが評価されたことは、職員一同大きな励みとなります。プライバシーの配慮や看護技術の面においても昨年度より21～25%高い、病棟の環境面と医療従事者からの説明が昨年度より8～16%低い評価でした。この結果を真摯に受け止め、職員の教育を継続して医療・看護・介護の質の向上に努めてまいります。



患者満足調査の結果は、患者様・ご家族の貴重なご意見として院内で共有し、改善に取り組んでいます。地域の皆様から愛される黒木記念病院となるよう、努力致します。

温かいお言葉をたくさん頂きました有難うございます。温かいお言葉は明日への励みと致します。又改善の機会もたくさん頂きました。ご協力ありがとうございました。サービス向上委員会



栄養給食科
科長 管理栄養士
豊嶋知恵美

【材料/2人分】

A	米 150g	干瓢 4g
	だし昆布 少々	干し椎茸 1g
	砂糖 5.0g	人参 20g
	塩 1.5g	砂糖 2g
	酢 12g	醤油 2g
C	卵 20g	スナッペン 20g
	塩 0.2g	アスパラガス 20g
	油 1g	ラディッシュ 6g
		イクラ 20g
		大葉 4枚

(1人分)エネルギー363kcal、塩分1.5g

<作り方>

- ① ご飯をだし昆布を入れて炊き上げ、Aを混ぜてすし飯を作る。
- ② 干瓢、干し椎茸を水で戻し、人参とともに好みの大きさに切り、Bで下味をつけて冷ましておく。
- ③ ④で錦糸卵を作る。
- ④ スナッペン、アスパラガスは塩茹でし、好みの大きさに切っておく。ラディッシュは薄切りにし、大葉は半分に切っておく。
- ⑤ ①と②を混ぜ合わせる。すし飯4等分し、ひし形にし、上に大葉を敷きもう一つひし形をのせてひし形を整える。
- ⑥ すし飯の上に錦糸卵をのせ、スナッペン、アスパラガス、ラディッシュ、イクラを飾る。

「春野菜のちらし寿司」



くろこの豆知識

3月3日は桃の節句です。
桃の節句に蛤をいただく理由は縁結び。蛤は貝殻が対になっていなければぴったり合わないことからいい伴侶に恵まれますようにという願いが込められています。
日本の行事食にはひとつひとつにいわれがあり、願いがあり、想いがあります。
それは食の知恵であり、同時に健康に生きるための知恵でもあります。

病院の理念

基 本 理 念

すべての人々の健康を守り、
幸せな生活を支援する
医療法人春日会であること

- 1 地域に密着した医療法人春日会としての使命を果たすべし
- 2 その人が望み、かつふさわしい全人的医療・看護・介護・予防を行うべし
- 3 医療法人春日会職員としての自覚と情熱をもつべし

ご利用案内

受付時間／午前8:30～11:30 午後1:00～4:30

※救急患者は時間外でも受付・診療いたします

診療時間／午前9:00～12:00 午後1:00～5:00

休診日／休日、日曜日、祝祭日、盆休(8/14・15)

年末年始(12/31～1/3)

※救急患者はこの限りではありません

診療科目

整形外科	内科	呼吸器内科	リウマチ科
消化器内科	外科	放射線科	リハビリテーション科
循環器内科	麻酔科(ペインクリニック)		皮膚科

外来診療担当医表

平成30年9月1日～

	内 科		総合診療		消化器内科		外 科		整形外科		麻酔科 (ペインクリニック)		摂食嚥下外来	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
月	渡邊泰樹	鳥羽聡史	谷口一男		新垣淑辰		甲斐哲司		野口蒸治 佐々木伸一	黒木健次	平木達弘			伊東猛雄
火	伊東猛雄 鳥羽聡史	渡邊泰樹	谷口一男		—		—		黒木健次 野口蒸治	平木達弘			—	
水	塚田 聡 井上 健	井上 健	—		新垣淑辰		甲斐哲司		戸澤興治 佐々木伸一	戸澤興治	—		—	
木	渡邊泰樹 波津久睦二	鳥羽聡史 塚田 聡 (第1再来のみ)	—		新垣淑辰		甲斐哲司		黒木健次 別府医療	黒木健次	—		—	
金	塚田 聡	伊東猛雄	谷口一男		第1のみ：新垣淑辰		甲斐哲司	大分大 外科	野口蒸治 佐々木伸一	平木達弘			—	
土	九州大学病院別府病院 (循環器・呼吸器／老年病内科)		谷口一男		第3のみ：新垣淑辰				第2・4 大分大学 医学部	第2・4 大分大学 医学部	平木達弘	—		—

※皮膚科[別府医療センター]：隔週の土曜日・午前

※整形外科の午後の診療は手術等により診療できない場合がございます。

なるべく午前中に診察いただくか、当日電話にてお問い合わせください。

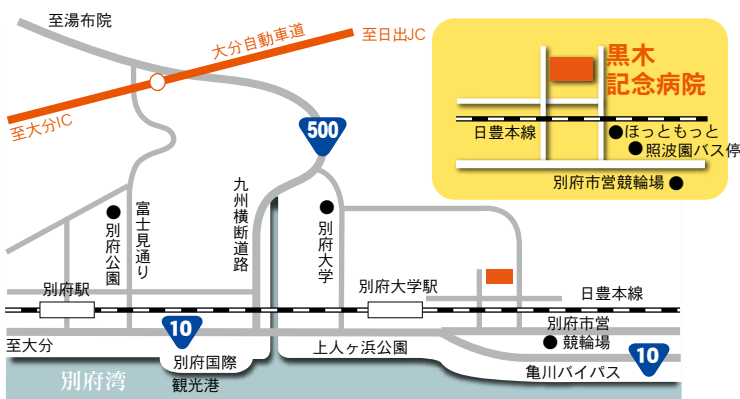
※摂食嚥下外来は「完全予約制」となります。あらかじめお電話にてご予約をお取りください。

※急患及び手術の場合は、都合によりお待たせすることがございます。

◎水曜日外来担当／戸澤興治Dr(整形外科：別府発達医療センター勤務)

◎第2・4土曜日外来担当／整形外科：大分大学医学部整形外科医局

交通案内



附属法人事業

医療法人春日会は、ケアミックス型病院事業を中心に、施設・在宅介護サービスなど幅広く、地域に密着した医療・看護・介護・予防を展開しています。

通所リハビリテーション くろき……………TEL0977-67-1212

総合ケアセンター くろき……………

居宅介護支援センター くろき……………TEL0977-27-6200

訪問看護ステーション くろき……………TEL0977-66-6928

ヘルパーステーション くろき……………TEL0977-84-7168

看護小規模多機能型居宅介護 くろき……………TEL0977-84-7184

デイサービスセンター くろき……………TEL0977-84-7186

障がい者ケアサポートセンター くろき……………TEL0977-27-6767

住宅型有料老人ホーム きずな……………TEL0977-84-7165

特定医療法人社団春日会

黒木記念病院

〒874-0031 大分県別府市照波園町14番28号

TEL0977-67-1211 FAX0977-66-6673

<http://www.kuroki-hp.or.jp>

総合ケアセンターくろき

〒874-0024 大分県別府市平田町2番2号

TEL0977-84-7165 FAX0977-84-7178

<http://care.kuroki-hp.or.jp>